

順位	氏名（議席）	発 言 の 要 旨	答 弁 者
6	下田 良秀（5）	<p>1. 富士川支流における凝集剤の含まれた生コンスラッジ不法投棄や、富士市で違法な土砂埋立てが問題になる中での水道水の安全性について</p> <p>現在、富士川支流における生コンスラッジの不法投棄や、違法な土砂埋立てが問題となっている。</p> <p>山梨県では、2月21日に富士川の支流で雨畑川に産業廃棄物を不法投棄した業者の社名を公表し、嚴重注意を行った。</p> <p>不法投棄された産業廃棄物は生コンスラッジと呼ばれる汚泥で、山梨県の担当者からは最大約3000立方メートルの土砂が流出されたとの報告がなされた。さらに報道ではその産業廃棄物にはアクリルアミドポリマーを含む3種類の凝集剤を混ぜていたとのことである。</p> <p>アクリルアミドポリマーは環境にも多大な被害を与えるが、紫外線などにより分解され低分子化し、発がん性物質であるアクリルアミドのモノマーとなることで水溶性が高くなり、川の水にも混入することが問題となっている。</p> <p>一方で、富士市の山間部でも違法な土砂埋立てがなされており、対策に注力されているが、市民の中からは土砂に汚染物質が含まれていないか、水道水は安全かとの心配する声がある。</p> <p>市民の安全・安心のためには、ライフラインでもある水道水の安全性の確保及び情報提供が必要不可欠と考え、以下質問する。</p> <p>(1) 富士川上水を中心に富士川に関連する上水道の水質の安全性について</p> <p>(2) 違法な土砂埋立てが影響する可能性のある地域での上水道の安全性について</p> <p>(3) 上水道の水の安全性に対する今後の対策について</p>	市長 及び 担当部長